



コミュニケーションニュース Communication News

近畿大学校友会 東京支部会報

第20号

発行日

令和2年8月1日

支部長／松元潤一 編集・文責／広報委員会 連絡先／〒132-0021 東京都江戸川区中央 2-31-10-404 (株) 正栄設備内 TEL.03(3674)2472 FAX.03(3674)2486

校友会東京支部支部長のあいさつ



近畿大学校友会東京支部
支部長 松元 潤一
昭和61年商経学部商学科卒

近畿大学校友会東京支部会員の皆様におかれましては、ますます御清祥のことと拝察いたします。また、皆様には平素から多大な

る御支援を賜り、誠にありがとうございます。
心から御礼申し上げます。

昨年はラグビーワールドカップで日本チームの大活躍に日本中が沸き立ちました。いよいよ今年は東京オリンピックの年と早くから楽しみにしておられる方も多いことと思います。

しかしながらご承知の通り、年明けから新型コロナウィルス感染症の世界的流行によりあらゆる所で大変な影響が生じ、外出もままならないばかりか東京オリンピックも来年まで延期されることになりました。

我が東京支部も年明けから活動がままならず、ご参加いただく会員の健康面を考えますと今回残念ながら恒例の総会開催を書面決議にて行わなければならない事となりました。楽しみにしておられた皆様には誠に申しわけありませんが、何卒ご理解の程よろしくお願ひいたします。

当面、各種活動も控えざるを得ない状況にあります。一日も早く元気な顔を合わせられる日が戻ってくるよう願っております。総会開催は来年に延期となりましたが、幹事の方々のご努力により、会員の皆様にお楽しみいただけるような場づくりに努めております。活動は会報や東京支部ホームページ、フェイスブックのサイトで情報提供したりつつ様々なサークル活動への支援をしております。世代を超えた会員相互の交流活動を通じて同窓の仲間とのふれあいのよさを再認識しここ関東の地で新たな生活を始める後輩達もいますのでよろしくお願いいたします。

結びに、東京支部のますますの発展と会員の皆様の御健勝を御祈念申し上げ挨拶とさせていただきます。

近畿大学校友会東京支部定期総会のご報告

令和元年校友会東京支部の定期総会、懇親会がベルサール八重洲で開催されました。

総会は、平日にもかかわらず校友会本部や近隣支部など参加していただき高砂親方、伊勢が浜親方をはじめ閑取の衆方にも9月場所の合間を縫って参加いただきました。

総会は、

第一号議案 平成30年 事業報告
第二号議案 平成30年 会計報告
第三号議案 令和元年 事業計画（案）
第四号議案 令和元年 一般会計予算（案）
など

全議案について、ご承認いただきましたことを報告させていただきます。

無事総会をおえることができました。ご審議いただきました皆様ありがとうございました。

総会後は、恒例の懇親会です。

懇親会では、高砂親方に乾杯の音頭をとっ

ていただきました。

皆さん美味しい食事をいただきながら皆さん交流を深めておられました。

また、その場ではおめでたい発表があり、近大OBの上林さんと、三上さんが婚約されたというご報告がありました。

長年にわたり東京支部にご尽力いただいたお二人がご結婚されるのは喜ばしいことです。

参加された皆様からもあたたかい祝福の拍手でお祝いされていました。

締めは、諸先輩の皆さんの指導で近大節を歌い、和やかな楽しかった懇親会を閉会させていただきました。ご参加いただきました皆さん、ありがとうございました。

もっとより多くの、校友が集まって親睦を深める機会を増やしたいと思いますし卒業年度にかかるわらず多くの方のご参加をお待ちしております。

平成5年通信法学部卒 東京支部 副支部長 内山久美子



▲ 東京支部支部長 松元 潤一



▲ 高砂親方

第59会日本寮歌祭に参加しました

昭和51年水産卒 志賀 良典



寮歌祭への参加は東京支部としては初めてで、会場はホテルラングウッド（日暮里）、日時は令和元年8月4日、とても暑い日でした。参加校初は旧帝国大学（台北大学、京城大学を含む）を初め旧制高校、陸軍士官学校、海軍兵学校、各私立大学など58校を数え、参加人数は、女

性43名を含め444人気でした。会場は盛況を極め青春に戻った緒先輩方の熱気の大きな渦に包まれました。当校友会からは7名（東京2名呉5名）の参加でした。階の壁には各校の名を記した垂れ幕が並び、旧帝大の上張りと同じデザインの帽子の緒先輩方が意味も無く各テーブルの周りを誇らしげに歩き、そしてパンフレット順に各校がステージに上がり、それぞれ寮歌、校歌、応援歌、を高唄しました、我が校は53番目で校歌を披露しました、その前29番目に参加女性による「琵琶湖就航の歌」の披露があり、各テーブルからも歌声が響きました。

宴も終わりに近づく頃を見計らって私は事務局の方に、全国の大学で水産を専攻した学生と専門学校で水産を学んだ生徒なら誰でも知っていた曲「蒙古放浪記」をベースにした「心猛しくも鬼神ならず…」で始まる「南国情私」を次回是非披露させて下さい、と頼みました。テーブルを回ったところ、残念ながらその曲を憶えている方は一人しかおらず、私はその方と来年一緒に歌うことを約束して、「バンカラ」と「ガサツ」の違いが分かる人達を後にして会場をあとにしました。

朝玉勢関十両昇進内祝い

平成元年卒 東京支部 幹事長 石原 康裕

昨年9月10日夕刻に錦糸町駅改札前で集合し、新十両昇進の高砂部屋朝玉勢関の内祝いを校友会有志で行いました。参加は総勢10人でした。日頃の稽古やこれまでの抱負などいろいろお話しできました。

朝虎牙君も参加していただきさらに盛り上りました。食事は、定番中の定番の錦糸町のトラジで焼肉です。追加の焼肉もペロリとそこからの2次会はカラオケと楽しい時間は尽きません。これを糧に一層稽古に励んでいただきたいです。

部屋頭の朝乃山関に続き良い成績を上げてもらいたいと思っております。



高砂部屋9月場所千秋楽パーティー

平成元年卒 東京支部 幹事長 石原 康裕

9月24日高砂部屋9月場所千秋楽パーティーに参加いたしました。

西前頭二枚目で臨んだ朝乃山関優勝争いに絡む好成績を上げ殊勲賞。次の11月場所では三役昇進が確実になった場所でした

5月場所での優勝の勢いもあり会場は超満杯その場に立つだけでも大変でおしくらまんじゅう状態です。

近大校友会東京支部組は12名の参加でした。そこでかねてからの願いもありました。「近大節」の披露を行いました。本校応援部平成22年度団長 渡邊 翼尚君の演舞によりキレのある近大節を近大ゆかりの力士（朝乃山関・朝玉勢関）とともに歌い上げました。大関になられたときには残念ながら披露できませんでしたが是非横綱になられた時にはもっと盛大にやりたいですね。

「よいしょ！」の掛け声響かせて伊勢ヶ濱部屋の餅つき大会

平成10年商経学部卒 田 一輝



令和元年1月28日お正月を迎えてからお祝いの行事が伊勢ヶ濱部屋に行われました。

「よいしょー！！」「よいしょー！！」と力士達の元気な掛け声が相撲部屋に響き渡ります。年神様にお供えしたものを食べて力を分け与えてもらい、一年を健康で元気に過ごすための祈りが込められていました。力士達が心込めて作った焼き餅やお雑煮が特段美味しく感じました。

中国にも縁起のよく、お餅の「年糕」が旧正月の料理の定番として続いているのです。

これを食べることで、年々、給料が上がり、昇進し、子供の成績や身長なども伸びると、もっともっと高くなるようにという願いが込められています。

「よいしょー」の掛け声は、年神様とのお話をするためだということで、力士達の元気いっぱいの声は、神様に届いたことでしょう。

～コロナもう来るな！令和2年もよい1年になりますように～

伊勢ヶ濱部屋初場所千秋楽打上式に参加しました

昭和51年水産 志賀 良典



令和2年1月26日ホテルニューオオタニにて開催された、伊勢ヶ濱部屋打上式に参加しました。会場は、300名を超す参加者で盛況を呈し、部屋の人気を今更ながら感じました。会場の入口には各部門のミスユニバースの美女が5人も出迎えてくれました。東京支部からはゲストを含む10名が参加をしました。(毎回、伊勢ヶ濱親方の御厚

意で1テーブルを用意をしていただいております) 部屋の力士の紹介と成績発表の後、鏡割り乾杯があり、元宝塚歌劇団の男役のスターと演歌歌手の歌が披露され、伊勢ヶ濱部屋の打ち上げ会はとても豪華でした。のち恒例の入場券番号による抽選会があり、不肖私にお米が当たり、それはもう嬉しい×三乗の気持ちで会場をあとにしました。



近畿大学校友会関東各支部合同新年会に参加して

昭和45年商経学部経済学科卒 前 和久

令和2年2月7日に道楽新宿本店で開催されました。参加人数は67名でした。関東各支部の支部長さん出席また相撲界から高砂親方 伊勢ヶ濱親方が出席いただきました。関取では上林君【元大岩戸関】の紹介もあり高砂部屋から関脇 朝乃山 関 朝玉勢関 朝虎牙君 伊勢ヶ濱部屋から櫛山親方【元誉富士関】宝富士関 木瀬部屋から志摩ノ海関が参加されました。まず開会前に全員で写真をとりスタートしました。その後各支部長の新年の挨拶を壇上でやっていただきました。かに料理で舌鼓を打ちながらお酒を飲み歓談し二人の親方や各力士の席に行ったり盛り上がり時を忘れる程でした。尚日本酒は舟酒を近畿大学東京センター様から毎回いただいております。ありがとうございます。各力士さんには壇上に上がっていただき一言次の場所への決意を語っていただきました。高砂部屋 伊勢ヶ濱部屋 有志の皆さんから提供されました商品でbingoゲームも実施しさらに盛り上りました。最後は三本締めで終了しました。皆さんご苦労様でした。尚3月場所で11勝4敗で関脇朝の山関が大関に昇進されました。おめでとうございます。



上林義裕君と三上裕子さんの結婚披露宴

昭和46年工学部経営学科卒 宮川 正博



2020年2月16日、近大相撲部OB 上林さん（元大岩戸）と近大チアリーダー応援部OG 三上さんの結婚披露宴がTHE LANDMARKSQUARE KYO3F「ロータス」において行われました。

始めに、上林さんの現役時代の親方である、日本相撲協会八角理事長と、三上さんの勤務先であるキヤノンITソリューションズの藤井部長の新郎新婦紹介挨拶のあと、高砂親方（元大関朝潮）の乾杯発声により披露宴は和やかに始まりました。

出席者の中には、ミスター近大の赤井英和さん、1月場所で初優勝をした、時の人徳勝龍関、楯山親方（元誉富士）、宝富士関、志摩の海関、又近大相撲部OB、校友会関東各支部支部長、校友達が多く出席されて二人を祝福しました。又応援部OB、OGによる近大節も披露され、さながら近大総会のようでした。

終始二人の幸せそうな笑顔に、これから末永い幸せを心から願いました。

校友会東京支部の思い出



校友会東京支部の皆様、大変お世話になりました
ありがとうございました。

私は阪急阪神不動産㈱の神田です。今回、このコミュニケーションニュースに思い出を寄稿させていただく事になりました、大変ありがとうございました。

想い起せば2012年4月～2020年3月の丸8年、東京で単身赴任による東京生活をさせていただきました。業務は不動産分譲業で、大阪に拠点はあるものの東京には初進出。当初、4名で事務所を立ち上げ、右も左もわからぬまま駆け回る日々でした。その中で、

当時支部長である宮川さんに出会うことが出来、校友会の誘いを受けました。当然、頼りになるネットワークもなく、二つ返事で参加させていただいた事を今でも鮮明に覚えています。

振り返ると色々あり、会合や懇親会、相撲部屋や落語、ハイキングに花見等、支部の開催する行事に参加させていただき、そこで多くのOB先輩と出会い、情報交換を深めて参りました。皆様、大変優しく、楽しく、そして近大愛を大いに感じ、私も知らず知らずどっぷりと入り込んで行きました。どの行事も充実して、とてもとても気の休まる楽しい日々でした。また、私の知らない近大歴史や過去の経緯等も勉強する事が出来ました。良きメンバーに出会い、東京での業務実績は年々増収増益を積み、仕事、プライベートそしてプライベートから仕事への発展と、正に絵に描いたように充実した東京生活8年を過ごす事が出来ました。これもひとえに皆様のお陰でござ

ります。本当に感謝感謝です。最後、送別会まで開催していただき、各種行事とともに一生忘れられない良き思い出になりました。

現在は、大阪に戻り同じ業務ではありますが、東京で学んだ様々なことを実践しております。今の私があるのも皆様のお陰でございます。東京と大阪少し離れていますが今後も末永くお付き合いの程、どうぞ宜しくお願い致します。ありがとうございました。本当にありがとうございました。

